

2026 年 7 月 31 日

各 位

会社名 SBI グローバルアセットマネジメント株式会社  
(コード番号 4765)  
(上場取引所 東京証券取引所 プライム市場)  
代表者 代表取締役社長 朝倉 智也  
開示責任者 常務執行役員 CFO 小笠原 靖行

『SBI-Man AI インサイト日本株式ファンド (愛称：AI 千里眼)』設定のお知らせ  
～AI がオルタナティブデータ (次頁※1) を解析する日本株式クオンツアクティブ運用～

当社子会社の SBI アセットマネジメント株式会社 (以下「SBI アセット」) は、SBI グループと英国マン・グループの業務提携による第 2 弾商品となる『SBI-Man AI インサイト日本株式ファンド (愛称：AI 千里眼)、以下「本ファンド」』を 2026 年 8 月 28 日 (金) に設定し、運用を開始いたします。

|              |                                                                                                                     |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ファンド名        | SBI-Man AI インサイト日本株式ファンド<br>(愛称：AI 千里眼)                                                                             |
| 投資対象資産/地域    | 株式/国内                                                                                                               |
| 信託報酬 (年率・税込) | 年 1.375% (税抜：年 1.25%)                                                                                               |
| 投資方針         | AI (人工知能)、機械学習およびオルタナティブデータを活用し、独自開発の運用モデルで国内の上場株式をスコアリングし、分散投資することで、特定の銘柄やセクターへの極端な集中を回避し、中長期的な信託財産の成長を図ることを目指します。 |
| NISA 対応      | 「成長投資枠」対象 (予定)                                                                                                      |
| 運用再委託先       | マン Numeric (Numeric Investors LLC)                                                                                  |
| 当初申込期間       | 2026 年 8 月 17 日 (月) ～ 2026 年 8 月 27 日 (木) (予定)                                                                      |
| 設定・運用開始日     | 2026 年 8 月 28 日 (金) (予定)                                                                                            |

2023 年 7 月に SBI ホールディングスは世界有数のオルタナティブ運用会社である英国 Man Group plc (以下「マン・グループ」) との業務提携を発表しました。本ファンドは、この提携に基づいて SBI アセットが提供する第 2 弾商品です。第 1 弾商品である「SBI-Man リキッド・トレンド・ファンド」の 2026 年 6 月末における過去 1 年間のトータルリターンは 44.99%と、ウエルスアドバイザーのヘッジファンドカテゴリーに属する 53 ファンドの中でトップとなり、カテゴリー平均の 10.56%を 34.43%上回っております (次頁※2)。

本ファンドの投資対象は日本の上場株式です。AI や企業間ネットワーク分析、ビッグデータやオルタナティブデータなども活用した独自の運用モデル「コア・アルファ・モデル-5 つの目 “千里眼”」により、国内上場株式約 1,800 銘柄をスコアリング (-3 点～+3 点で評価) します。スコアリング結果に基づき、約 100～200 銘柄に分散投資することで、特定の銘柄やセクターへの極端な集中を回避し、中長期的な信託財産の成長を図ることを目指します。

運用を再委託するマン Numeric は 1989 年の設立以来、国内外の大手年金基金・機関投資家からクオンツ (定量) 運用のスペシャリストとして高い評価を得てきました。10 年以上にわたり AI を運用プロセスに組み込み、現在は AI が自律的に運用モデルの開発・検証・改良までを一貫して行う独自システム「アルファ GPT」を確立しています。アルファ GPT も活用し、マン Numeric の運用モデルは日々継

続的に進化しています。2026年2月には、マン・グループが生成AIの先駆企業である米Anthropic（アンソロピック）社との戦略的業務提携を発表しました。

また、SBIホールディングスとマン・グループが2024年5月に設立した合併会社であるSBI-Manアセットマネジメント株式会社がSBIアセットに本ファンドの運用に関する情報提供を行います。

今後も「顧客中心主義」のもと、良質かつ低コストの運用商品を提供すると共に、投資家の皆さまの最適な資産形成に貢献してまいります。

以上

（※1）オルタナティブデータ

企業の財務情報や公式統計以外から得られる非公開・非財務・非定型データのことで、通常、発表時期が早く、発表頻度が高いことから投資判断に有効と考えられています。一般的には、クレジットカード決済データ、POS販売データ、衛星画像、SNS投稿、求人情報、ウェブアクセス数、位置情報（人流）、開示文書のテキストデータ（NLP：自然言語処理分析）などが含まれます。

（※2）出所はウエルスアドバイザー株式会社

## 【ご参考】

### ■ 「SBI-Man AI インサイト日本株式ファンド」(愛称：AI 千里眼)の魅力と特長

- |                                                                                                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. AIが企業間ネットワーク分析などのオルタナティブデータを解析し、人間の感情に左右されない5つの計量モデルで日本株式をスコアリングします。                             |
| 2. 世界の機関投資家から資金を預かるマン Numeric が2005年から運用を続ける旗艦ファンド「Numeric Japanese Core 戦略」を日本の個人投資家向けにカスタマイズしました。 |
| 3. 100～200銘柄に分散し、特定の銘柄やセクターへの極端な集中を回避することで、中長期で安定したリターンの獲得を目指します。                                   |

### ■ 運用を再委託する「マン Numeric」およびマン・グループのご紹介

#### マン Numeric

- 米国ボストンを本拠地とし、AI等を利用した世界最先端の定量分析手法を駆使するクオンツマネジャー
- 1989年の設立以来、機関投資家向けを中心にクオンツ運用専門として発展。2014年にマン・グループの傘下に入り、現在は同グループのシステムティック（定量）部門の一員
- 総資産：821億ドル（約13兆円）

#### マン・グループ

- ロングオンリー戦略とヘッジファンド戦略及びプライベートマーケットにおける先進的かつ革新的投資機会を提供する資産運用会社
- 1783年創業、ロンドンに本社を置き、世界の主要都市に拠点を構える
- ロンドン市場に上場。FTSE250指数の構成銘柄（EMG LN）
- 運用資産残高：2,276億ドル（約36兆円）、従業員数約1,700名
- 英国オックスフォード大学とオックスフォード・マン・定量ファイナンス研究所を設立
- アンソロピックとの戦略的提携により、業務効率化、投資機会の発掘から運用パフォーマンスの向上まで最先端のAI技術を活用

（2025年12月現在、1ドル＝156.66円）

出所：マン・グループのデータベース

\*\*\*\*【本件に関するお問い合わせ先】\*\*\*\*\*

SBIグローバルアセットマネジメント株式会社 管理本部 電話:03(6229)0812 メールアドレス: sbigam@sbiglobalam.co.jp

SBIアセットマネジメント株式会社 商品企画部 電話:03(6229)0170

（金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第311号、加入協会：一般社団法人資産運用業協会）